



まだまだ暑いこの夏に……



いろいろあるよ 熱中症対策

熱中症とは、体温が上昇することで体内の水分や塩分が低下し、脳への血流も不足して、その機能まで低下してしまう状態です。熱中症の発生は、気温や直射日光だけではありません。湿度が高く風が弱い室内など、カラダの熱が逃げにくい状況になった時に起こりやすくなります。体温を調節するための発汗機能が低い高齢者や乳幼児、肥満の人も皮下脂肪が多いと熱がこもりやすいので、熱中症になりやすいのです。下痢や発熱中の人、脱水症状になりやすいので危ないことがあります。汗をかく夏は、運動をしていなくても、早め早めに水分補給をすることが大切です。夏も後半になってきましたがまだまだ油断はできません。そこで熱中症対策に効果的な方法やグッズを、いくつかご紹介しますので厳しい残暑にも負けずに乗り切っていきましょう。

いろんな工夫で残暑を乗り切りましょう！

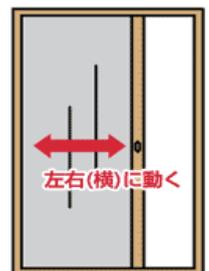
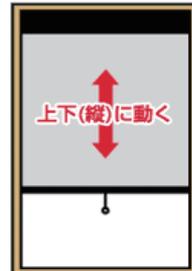
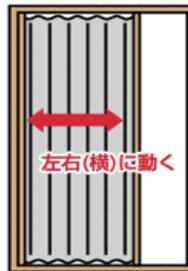
おしゃれなオーニング & 効果的なガラス



窓回りは室内からカーテン等で日差しを遮る方法もありますが、外からオーニングやシェード等を使用したりガラスを熱線反射ガラス (LOW-E) にすることで更に効果が上がります。

涼しい風を取り込む網戸

<アコーディオン> <ロールアップ> <横引きロール>



朝や夜の涼しい風を取り込むのには網戸が一番です。中でも収納型網戸は窓からの眺望がよく汚れや破損しにくい商品です。

水で快適な夏



昔から夕方になると玄関や道路に打ち水しますね。とても風流で周囲の温度も効果的に下がります。現在では打ち水代わりに冬の融雪設備を利用したりミストシャワーを利用するのもいいですね。

照明機器でも一工夫

照明機器でも工夫ができます。明るさとともに熱も発している一般の照明器具から LED照明にすることで熱を抑えることが出来ます。またシーリングファンで室内の空気を動かす事で、エアコンを効率よく運転させることが出来ます。



寝苦しい夜には……



寝苦しい夜、エアコンや扇風機を付けっぱなしにすると朝方ぐったりで体に悪いですよね。最近はジェルが入った敷きマットやひんやり冷やした枕が人気があるようです。また、昔ながらの蚊帳 (かや) も見直されてるようです。風流と涼しさと両方楽しめたらいいですね。『チャコの家』なら床・壁・天井の断熱材が外気をシャットアウトしてくれて更に効果的です。

※上記の商品のご相談は当社までどうぞ。